

学校の教育目標「自他を大切にし、共に伸びる児童の育成～元気・笑顔・成長」

相良村立相良南小学校だより 校訓「やさしく かしく たくましく」



相良南小 一步前へ!

第2号 令和8年5月14日発行 発行者 校長 矢野 佳之

児童数 167
PTA数 120

〈朝の校庭に広がる、輝く「ボランティアの輪」!〉



相良南小学校の朝は、子どもたちの爽やかな活動から始まります。本校で代々受け継がれてきたこの自主的なボランティア活動は、今もなお大切な伝統として子どもたちの心に息づいています。

登校を済ませた児童は、誰に言われることもなく自主的に道具を手に取り、自然と運動場へ集まってきます。そこでは、自分の体よりも大きな「一輪車」を巧みに操ったり、「てみ」を使って丁寧に草を集めたりと、学校をきれいにしようと一生懸命に働く姿が見られます。また、この献身的な姿勢は天候に左右されることはありません。外での活動ができない雨の日には、活動の場を校内へと移し、廊下の雑巾がけなど清掃活動に黙々と取り組んでいます。日々校内を巡って感じる、いつもきれいな環境の要因の一つがこの活動にあると気づきました。

「自分たちの学校を、自分たちの手で美しくしたい」という純粋な思い。道具を手に汗を流すその姿は、相良南小学校の誇りであり、朝の光の中で何よりも輝いています。

〈雨の日も、暑い日も。子どもたちを守る「晴雨兼用傘」の導入〉



この度、相良村より児童の安全な登下校のために「晴雨兼用傘」をいただきました。届いた傘は、さっそく児童の昇降口に準備し、雨天時や日差しが強い日など、必要な児童がいつでも借りることができるようにしています。これから迎える本格的な梅雨の季節はもちろんのこと、近年の猛暑対策としてもこの傘は非常に有効です。



相良村からの温かいお心遣いに感謝しながら、雨の日も、そしてこれから厳しくなる暑さの中でも、子どもたちが安全かつ快適に登下校できるよう、この晴雨兼用傘を積極的に活用し、学校全体で見守りを続けてまいります。

〈未来へつなぐ花のバトン ~全校児童で取り組んだ「フラワー活動」〉



相良南小学校を美しく彩り、私たちの目を楽しませてくれた各学年の花壇。先日、それらに感謝の気持ちを込め、次なる季節への準備を整える「フラワー活動」が行われました。今回の活動は、ただ花壇をきれいにするだけが目的ではありません。命のサイクルを学び、自分たちの手でより良い環境を創り出そうとする、大切な心の教育の一環でもあります。

土に触れ、汗を流しながら作業に没頭する子どもたちの表情は、清々しい達成感に満ちあふれていました。

すっかり整えられた花壇は、今、新しい命を迎えるための「最高の舞台」となって、その時を静かに待っています。

自分たちの学び舎を愛し、慈しむ心。この美しい伝統は、花壇の花とともに、これからも子どもたちの心の中で大輪の花を咲かせていくことでしょう。

〈4月の“みんなの一步”!〉



第1号でお知らせしたように、今年度の学校スローガンを「一步前へ!」と掲げて1か月が経ちます。4月に子供たちがどのような「一步」を意識しているのか、各学級で尋ねてもらいました。これから毎回お知らせしていきます。

1の1	日直として朝の会・帰りの会の司会進行を上手にがんばりました。(A) 授業の始まりと終わりの挨拶の号令を大きな声で言いました。(A)
2の1	みんなの前での発表の際、緊張しながらも最後まで自分の言葉で発表することができた。(N) 係の仕事をメンバーと協力してできるようになった。(O)
3の1	ローマ字の授業で、少しローマ字が書けるようになりました。(A)
4の1	たくさんの人に優しくできた。(H) 私の一步は「学習」です。学習でいろいろなことをがんばりたいです。(Z)
5の1	字をていねいに書いて、一步前に進みたいと思います。(I)
6の1	5年生でできなかった地域の人へのあいさつと、人が言ったことに返事することをがんばりたいです。(O)
みどり	漢字をていねいに書いてたくさん覚える。(M)
せせらぎ1	苦手な野菜を食べた、みんなと一日すごせた。 友達の手助けをした。 道徳の授業を一人でがんばった。 廊下をぞうきんでたくさんふいた。
せせらぎ2	全校児童の前で自分で自己紹介が言えました。(T)

学校HPを更新しています。ぜひご覧ください。 →→

